

第 1 4 回環境保全型農業推進コンクール受賞事例の取組概要(九州管内)

＜環境保全型農業の部＞

大賞（農林水産大臣賞） 該当なし

優秀賞（全国農業協同組合中央会会長賞） 該当なし

優秀賞（全国環境保全型農業推進会議会長賞）

名 称 (所在地)	対象作物	実践面積	取 組 概 要
山口 初 (佐賀県唐津市) (連絡先) 佐賀県東松浦農業改良普及センター (電) 0 9 5 5 - 8 2 - 2 7 1 1	甘夏みかん	対象面積 300a 結果樹面積 220a 養成園 80a	・ 土づくりと化学農薬の削減、摘果により、収穫量の増加と高品質を確保している。また、販売先に応じた規格により、販売するとともに、規格外品を加工に仕向け、その大部分を自ら加工場において、甘夏ゼリーに加工製造しており、一定の販売を確保している。 ・ 土づくりでは、独自のぼかし肥料の施用、有害微生物群の増殖と病虫害の発生を抑制。この結果、窒素成分を慣行栽培の30%削減している。 ・ 植物粕・独自開発「草生法」の施用を通じ、化学合成農薬を節減している。 ・ 食育にかかるセミナー・会議等の活動や体験施設の設備、開発品の高評価による地域貢献に取り組んでいる。 ・ 販売店兼ゼリー加工所・体験農業施設の設置や、HP上の生産方法公開を通じて顔の見える販売に取り組んでいる。

奨励賞・特別賞 該当なし

＜有機農業の部＞

大賞（農林水産大臣賞） 該当なし

優秀賞（全国農業協同組合中央会会長賞） 該当なし

優秀賞（全国環境保全型農業推進会議会長賞）

名 称 (所在地)	対象作物	実践面積	取 組 概 要
長崎有機農業研究会 (長崎県南島原市) (連絡先) 長崎県島原農業改良普及センター (電) 0957-63-0462	野菜 水稻	58戸 85.7ha	- 昭和58年に結成。結成当初より部分的に有機栽培の取り組みを行ってきたが、平成6年度に建設された有機発酵堆肥舎(ぼかし肥料製造施設)完成を機に、組織的なまとまりをもった有機農業の実践を行ってきた。 - 有機農業への地道な取り組み(「緑の憲法(基本綱領)」「五つの誓い(健農の5原則) - 地域の有機農業推進のリーダー的な存在(「南島原市有機農業推進協議会」設立に貢献) - 積極的な学習活動や技術習得に向けた活動を実施(土づくり中心の学習会実施、ポジティブリスト制への迅速な対応) - 環境保護活動に対する積極的な取り組み - 消費者との交流、有機農業を通じての食育の推進(「田んぼの生き物調査」学校給食への食材提供等)

優秀賞（全国有機農業推進委員会会長賞）

名 称 (所在地)	対象作物	実践面積	取 組 概 要
佐藤 俊徳 (大分県宇佐市) (連絡先) 大分県北部振興局生産流通部 (電) 0978-32-1555	野菜	1戸 2ha	- 平成7年野菜栽培開始当時から無農薬・無化学肥料の有機栽培。 - 環境に配慮した農業技術の実践と工夫(堆肥・有機質肥料のみの施用、防除・除草に化学合成物質を施用しない、輪作推進(年2回)、他機関との情報交換等) - 家畜排せつ物、稲わら、食品残さ、農業用廃ビニール等のリサイクル利用と実戦 - 持続的な有機農業の実践と経営確立(雨よけ施設を利用した露地栽培、植物本来の耐性を引出す管理作業、販売先の確保による経済的な安定) - ドリフト対策のために、隣接する他の生産者との境界に緩衝帯を設け、ソルゴーを栽培。 - 近くの農業高校の体験実習や見学、県農業大学校性の農家実習の受け入れ、外国人も含め、これまで60～70名の長期滞在研修生の受け入れ。

名 称 (所在地)	対象作物	環境保全型 農業実践面積	取 組 概 要
株式会社 宮崎茶房 (宮崎県五ヶ瀬町) (連絡先) 宮崎県農政水産部営農支援課 (電) 0985-26-7132	茶	作付面積 11ha 対象面積 8.9ha	- 平成13年に有機農産物のJAS認証、平成14年には有機加工食品の有機JAS認証を取得。 - 県内トップクラスの堆肥づくり名人の養豚農家と連携した堆肥作り。 - 有機質肥料の施用により、窒素量の年間施肥量を30kg程度に抑え、地域の環境保全に努めている。 - 病虫害対策(抵抗性品種の導入・適切な時期の整枝による被害の抑制) - 地元加工グループの商品開発に協力、お茶を原料としらお土産物として好評を博し、地産地消につながっている。 - お茶のインストラクターとして消費者に対する地域の情報発信、町内の耕作放棄地や遊休農地を借り上げて有機茶園に再生するなどの取組により、地域へ貢献 - 地元小中学校のお茶摘み体験等の活動協力

奨励賞・特別賞 該当なし